



6月

美しい塔

～惣社交番だより～

作成者：惣社交番
中村 拓豊



夏期の水難防止

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。

特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。

過去には、子供のみで川遊び中に流されたり、レジャー中のカヤックが転覆するなどして、死亡する水難が発生しています。また県外の海で遊泳中に溺水する水難も発生しています。

「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改めて危険箇所を点検するとともに、魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケットを着用するなど、必要な安全対策を進めましょう。

○令和6年中の水難発生状況

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出
河・川	10件	4人	1人	2人	11人
用水路	6件	4人	0人	1人	1人
プール	1件	0人	0人	0人	1人
その他	2件	2人	0人	0人	0人
合 計	19件	10人	1人	3人	13人

『覚醒剤や大麻などの薬物乱用・密売の防止』



覚醒剤、大麻、麻薬、危険ドラッグなどの
薬物に関する情報提供や相談は、

長野県松本警察署

代表電話 0263-25-0110

又は、

松本警察署 惣社交番

電話番号 0263-32-0637

までご連絡ください。



裏面の撃退通信もご覧ください



松本警察署

令和7年6月号

ピーじいさん



長野県警察シンボルマスコット「ライボくん、ライビィちゃん」

電話でお金詐欺防止キャラクター

「電話でお金詐欺」撃退通信

詐欺被害者の が 自分は騙されない とっていました…

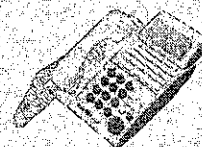
令和6年中に長野県内で認知した電話でお金詐欺被害者224人のうち、協力得られた192人を対象に、詐欺に関する意識等についてアンケート形式で調査を実施したところ、以下のような課題が見えてきました。

○ 「自分は騙されないと思っていた」との回答が約9割

- その多くが「自分には関係ない」「見破れる自信があった」と無関心や過信が原因
- ◆ 誰もが被害に遭う可能性があるという危機意識を持ちましょう

○ 電話対策をせず、被害に遭っている被害者が7割以上

- 留守番電話設定等、何らかの電話対策を講じている方は3割以下でした。
- ◆ 留守電設定、ナンバーディスプレイ、国際電話利用休止申し込み等を活用し犯人から電話を受けない対策を徹底しましょう。



○ 「誰にも相談できなかった」が9割以上

- 被害前に誰かに相談した方は1割にも満たず、9割以上の方が相談することができませんでした。
- ◆ 一人で対応せず、必ず誰かに相談しましょう。少しでも不安なことがあれば警察に相談しましょう！

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライボリス」では、最新の
詐欺被害発生状況や防犯対策を知ることができます！！

インストールはこちら→



松本警察署 0263-25-0110